



う め
梅にウグイス

ウグイスは次のどれでしょう。



こ と し はる
今年は春になるのが早いようです。1・2年教室
ま え 前のウメも美しい花をさかせています。そんなウメ
あ と り の花に合った鳥といえばウグイスです。「梅にウグ
き イス」は「切っても切りはなせないもの」という意味
む か し のことわざとして、昔から伝えられてきました。そ
はる してこの二つは春のおとずれをつげるものとしてい
え ろいろな絵やイラストにえがかれています。



でも、私は上南摩小学校のウメの花にやってきたウグイスを見たことは
ありません。ウメやサクラの花やえだには、ヒヨドリやジョウビタキ、シジ
ユウカラ、カワラヒワ、キツツキの仲間のコゲラなど多くの野鳥は見かけ
ますが、ウグイスは見えていません。それもそのはずです。ウグイスはやぶの
中などにひっそりとして、「ホーホケキョ」と鳴いていても姿を見ることは
あまりないからです。えさは花のみつではなく、おもに昆虫です。色も地味
で、はい色がかったうすちや色で、うぐいす色ではないのです。

じ つ 実はウメの花によく集まるのは美しいうぐいす色のメジロの方です。メ
まん じロは満開のウメやサクラに集まり、人が見えていてもさかんに花のみつを吸
ほん と う っています。本当は「梅にメジロ」だったのではないかと思ってしまう
い ま 。しかし、今より自然の中でくらしていた昔の人が、ウグイスとメジロをま
お も ちがえるとは思えません。春がおとずれたよろこびを、美しい花のウメと、美
な こ え しい鳴き声のウグイスを組み合わせ楽しんだのでしょう。ついでに色やす
う つ く がたも、美しいメジロを代わりに使ったのかもしれない。

はる なお、ウグイスは春になると南から飛んでくる鳥ではなく、一年中いる鳥
はる な つ です。「ホーホケキョ」とさえずるのは春から夏のはじめにかけてであり、
ふだんはやぶなどで小さく「チャッチャツ」と、地味に鳴いている見つけに
と り くい鳥なのです。

こ た 答え：1ウグイス 2メジロ 3カワラヒワ